

中国ITSプロジェクトについて

中国地方整備局 法人会員 牧野 浩志
 中国地方整備局 法人会員 和田 昌也
 中国地方整備局 法人会員 ○亀岡 敬和

はじめに

中国地方整備局が取り組んでいるITSは、地域が抱える身近な問題に対応した、使いやすく、安心・安全に、さらに快適な交流連携を目指した地域ITSシステムを中国地方各地に導入しているところである。

一方、一般市民の「ITS」に対する認知、関心度が低く、地域ITS推進のためには、広報戦略を立案実施し、市民の理解・賛同を得るとともに、広く利用されることが必要であり、全国に先駆けて中国地域ITSビジョン「access2010」を策定し、その実行施策として「中国ITSプロジェクト」を展開しているところである。

1. 中国ITSプロジェクト

中国地域ITSの方針として、下記プロジェクトを軸に全面展開を行う。

○「安価」、「高品質」、「手軽」な地域ITSによる地域活性化メニューを提供する

「i-TREK（アイトレック）プロジェクト」

○民間の新技术を積極的に導入し、さらなる低コストで高品質な地域ITSを開発する

「ITS共同実証フィールド実験プロジェクト」

○地域を支える道路網の管理の高度化、行政の効率化を目指す

「道路管理高度化プロジェクト」

以上3つのプロジェクトからなる“新しい施策”「中国ITSプロジェクト」を提案、推進している。

2. i-TREK（アイトレック）プロジェクト

これらのプロジェクトにおける展開施策の中核となるものがi-TREKプロジェクトである。以下、i-TREKプロジェクトについて詳しく記述する。

地域ITS推進のためには、一般市民のみならず地方自治体においても「ITS」の認知、関心度を高めることが重要で、地域の身近な課題に対応できる「安価」、「高品質」、「手軽」なシステムの存在をPRする必要がある。このため中国地方で展開する地域ITSを「i-TREK」というキャッチフレーズのもと展開していくこととした。

1) i-TREKとは

「i-TREK（アイトレック）」とは、私（i）にとって必要な、移動（TREK）のための情報（information）を、より高度（intelligent）に統合化（integrate）した地域交通情報サービスの愛称（サービスブランド）であり、安全かつ便利に移動をサポートするための情報を詰め込んだ道具箱をイメージしたものである。

その道具箱にある多彩な情報提供システムが「Tool-Kit（ツールキット）」である。

Tool-Kitは、公共交通の利便性向上のための「i-location」、駐車場の効率的な運用のための「i-park」、観光地へのスムーズなアクセスを目指した「i-visit」、交通結節点でのシームレスな乗り継ぎのための「i-transit」、高齢者、身障者の移動をサポートする「i-walk」、目的地までの快適なドライブ環境を創出する「i-drive」の6つに分類構成されている。

各Tool-Kitには、世界初のバス到着時刻予測システムや駐車場案内システムといったGPS

(Global Positioning System)、GIS (Geographical Information System) 等の基礎技術を応用・活用し、市販の機器を組み合わせた完成度の高いシステムが開発されており、各々パッケージ化されているので、地方自治体の課題や規模に応じて安価で手軽にシステムの導入ができるようになっている。

さらに、「ITS 共同実証フィールド実験プロジェクト」により新しいシステムの開発に努めているので、実効性のあるシステムは適宜 Tool-Kit に追加拡充していくこととしている。

また、i-TREK は、インターネットホームページ、インターネット対応携帯電話、CATV、i-モビリティセンター等、様々なメディアで情報提供サービスを展開していくが、当初は i-TREK ホームページを先行的に開設していくこととしている。

	 i-location 公共交通機関の運行状況がわかります。 i-locationは、公共交通機関の運行状況をリアルタイムで知ることができます。	 i-transit 公共交通機関の経路案内情報がわかります。 i-transitは、公共交通による目的地までの最適なアクセス方法や、その所要時間、乗り継ぎ便の時刻などを検索することができます。
	 i-park 利用したい場所の駐車状況がわかります。 i-parkは、目的地周辺の駐車場の満空状況をリアルタイムで知ることができます。	 i-walk 歩行者のための道路交通情報がわかります。 i-walkは、目的地周辺の施設情報やトイレ・車椅子用スロープの位置など、歩行者にとって必要な情報を知ることができます。また、音声による誘導案内を、情報提供機器を通じて行います。
	 i-visit 市内の観光スポットやアクセスがわかります。 i-visitは、観光地や地域のイベント情報、宿泊情報、アクセス情報、道の駅に関する情報などを知ることができます。	 i-drive ドライバーのための道路情報がわかります。 i-driveは、目的地までの道路状況や気象情報、工事規制などの道路情報をリアルタイムで知ることができます。

2) i-TREK 導入のための認定制度

中国 ITS 研究会（事務局：中国経済連合会）と協力して「i-TREK」認定制度を定め、i-TREK 認定都市の募集を平成 14 年 3 月から開始し、初の i-TREK 認定都市として、「i-TREK Matsue」（松江市）と「i-TREK Hiroshima」（広島市）を 3 月 12 日に認定したところである。

認定都市のメリットは、①コンテンツの拡充にあたってのアドバイスやサポートを受けられるとともに、②中国ブロックにおける全体的なプロモーション戦略の中に、③地域の課題や規模に応じた安価なシステムを手軽に導入できる。④導入にあたっては中国地方整備局から ITS 補助事業の活用についてアドバイスを受けることができるという点である。

現在、中国地方整備局管内で提供しているホームページの URL を以下に示す。

i-TREK（統括版：中国地方整備局）：<http://www.i-trek.jp/>

i-TREK Matsue（松江市）：<http://www.i-trek-matsue.jp/>

i-TREK Hiroshima（広島市）：<http://www.i-trek-hiroshima.jp/>

おわりに

今後も中国地方整備局は、地域の創意工夫により、人の移動に有益で多様な質の高い情報を提供する商標（トレードマーク）を「i-TREK」として広告していくとともに、活力ある地域社会の構築を目指す地方自治体を応援していき、より一層「i-TREK」を充実させていくこととしている。

i-TREK を導入する地域社会では、移動に関する情報を「リアルタイムで」、「シームレスで」、「モバイルに」入手できるので、地域住民に新しいニーズに対応した新しいライフスタイル、価値観をもたらすものと期待し、中国地方の各地域に i-TREK 認定都市の輪を拡げ、地域 ITS の展開を加速させ、全国レベルでの地域 ITS のボトムアップの一助になれば幸いである。